

化学物質の環境コミュニケーション推進セミナー

地域の化学物質による環境リスクを減らしていくためには、化学物質に関する正確な情報を都民、事業者及び行政が共有しつつ、相互に意思疎通を図る化学物質の環境コミュニケーションが有効になります。

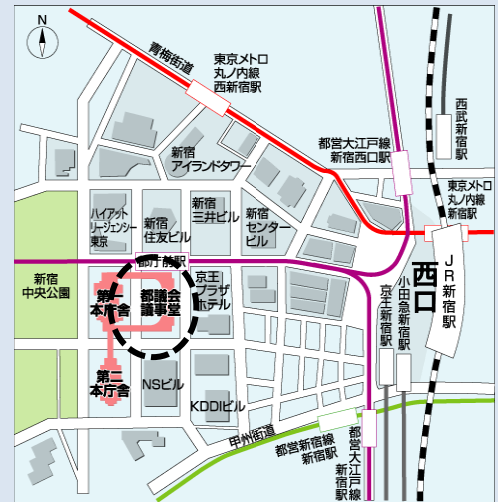
事業者が環境コミュニケーションを実施する上で化学物質を話題に取り上げたときに、どのようなことが課題となっているのかを様々な視点から考え、化学物質の環境コミュニケーションをより充実した内容で実施していただくことを目的として、以下の内容のセミナーを開催しますので、お知らせします。

日時 平成27年3月11日(水)
14時から16時20分まで
(13時30分開場)

会場 都議会議事堂1階 都民ホール
新宿区西新宿2-8-1

参加費 無料

申込み 専用の申込用紙に会社名(団体名)・
御所属・氏名・連絡先を明記し、
Fax か e-mail にてお申し込みください。
Fax: 03-5388-1376
e-mail: S0000626@section.metro.tokyo.jp



締切 平成27年3月6日(金)(定員200名)
定員に達し次第、申込みを締め切ります。なお、締め切り後に申し込まれた方には、Fax 又は e-mail により個別に御連絡いたします。

<内容>

- 1 化管法の概要とPRTRデータの活用事例について
(独法)製品評価技術基盤機構 米野 洋平 氏

化学物質排出把握管理促進法(化管法)のPRTR制度及びSDS制度について解説し、それぞれの制度の対象になる事業者について説明します。
また、PRTRデータを事業者の化学物質の管理に役立ててもらうために活用事例を紹介します。

- 2 化学物質のリスク管理とリスクコミュニケーションについて
環境省化学物質アドバイザー 江原 仁 氏

化学物質は生活の役に立つものですが、使い方により問題を起こす恐れがあります。工場等で使われる化学物質についてのリスク管理の考え方について説明し、次に化学物質に関する正確な情報を市民、産業、行政等のすべての者が共有しつつ意思疎通を図るリスクコミュニケーションについて、実施上の注意点や実際の実施事例等についてお話をします。

【問い合わせ先】

東京都環境局 環境改善部 化学物質対策課
電話: 03-5388-3503 (直通) 都庁内線(42-411)